

第1学年 道徳学習指導案

日 時 平成17年10月28日(金)1校時
対 象 3組(男15名 女16名 計31名)
指 導 者 三 田 弘 恵
すゝかサポート 安 田 幸 子

- 1 主題名 いのちをまもりそだてる [生命尊重3 - (2)]
- 2 資料名 ハムスターのあかちゃん (出典:学研「みんなのどうとく」1年)

3 主題設定の理由

(1) 価値について

第1学年および第2学年の指導内容3 - (2)は、「生きることを喜び、生命を大切にすることをもち。」となっている。この内容は、生命の大切さに関するものであり、生命あるものすべてをかけがえのないものとして尊重し大切に育てようとするものである。

生命の大切さは、どれだけ強調してもしすぎることはない。すべての道徳性は、生命が大切にされて初めて成り立つものである。その生命も人間だけではなく、生きているものすべての生命に対し、尊重の精神が必要である。

この時期の児童は、例えば、朝元気に起きられる。おいしく朝食が食べられる。学校に来てみんなと楽しく学習や生活ができる。このような極めて当たり前のことで見過ごしがちな「生きている証」を実感し、そのことに喜びを見出すことによって、生命の大切さを自覚できるようにすることが大切であると考えられる。

(2) 児童について

身の回りの生き物に興味・関心をもって生活しており、学校で飼っている小動物の世話を喜んでしたり、その様子について話したりする子もいる。生活科で植えた、アサガオの世話も毎日行い、毎日成長の様子を観察している子もいた。また、家で生き物を飼育した経験をもつ子も何人かいる。

しかし、「生命」の誕生や死に直面することは少なく、「生命」に対しての認識が希薄である。

そこで、生まれたときからどんな生き物にも大切な命があり、日々成長していることに気付かせ、その命を大切にしようとする心情を育てたい。

(3) 資料について

本資料は、ハムスターの誕生や成長の様子を、見守る側から語るという形をとっている。生まれたばかりのハムスターの赤ちゃんは、母親に大切に守られて、すくすくと成長していくという内容である。

生まれたばかりの赤ちゃんが、お母さんに世話されながらすくすくと成長する様子を通して、命は自分一人のものではなく、周りの人がしっかりと守ってくれていることに気付き、生命を大切にすることを考えるのに適した資料である。

(4) 指導にあたって

事前に、生活科の学習でアサガオや好きな花を植えたり、学級で飼っている金魚や学校で飼っている小動物の世話をしたりするなど日常的に生き物に関わっておく。

気づく段階では、ハムスターのビデオを見せ、どの子もハムスターのイメージをもてるようにしたい。

見つめる・つかむ段階では、実物大に作ったハムスターの親と赤ちゃんを提示し、生まれたばかりのハムスターの小ささ、弱さを実感できるようにしたい。また、十日間でこんなにも成長するハムスター様子から、母親の思い、成長の喜びや生命の大切さに気付かせたい。

広げる段階では、事前におうちの方から自分が生まれたときの様子や気持ちについて聞いてきたことを発表させる。そして、自分も大切に守られていることに気付かせたい。

まとめる段階では、保護者の方を地域講師として招き、赤ちゃんが生まれてくるまでの思いや生まれてからの成長の喜び、これからの願いについて話していただき、命を大切にしようとする心情を深めたい。

事後の活動として、自分を世話してくれ、成長を楽しみにしてくれているおうちの方へ手紙を書く活動へとつなげていきたい。

4 本時指導の位置付け

地域講師について (谷村 有子さん)	<p>協力を依頼するねらい 同じ学級の友達のお母さんに、生命誕生に関わる周りの人びとの愛情を中心に話していただくことにより、生命を大切にしていこうとする心情を育みたい。</p> <p>特徴(よさ) 同じ学級の友達のお母さんである。同級生のお母さんということで、子どもたちにより、身近に感じられ、親しみをもって、話を聞くことができる。</p> <p>探し方 学級の保護者。学級役員をしてくださっている方。子どもが、双子ということで、他のお母さんとは違った思いも聞かせていただけるのではないかと考え、お願いした。</p>
-----------------------	---

事前打ち合わせ	本時の指導	事後指導
<p>登場場面 「まとめる」段階</p> <p>時間配当 5分</p> <p>内容 みんなが生まれてくるまでの思いや生まれたときの気持ち、生まれてからの成長の喜び、これからの願い。</p> <p>どのように お子さんの写真を提示しながら、話していただく。</p>	<p>主題 いのちをまもりそだてる</p> <p>価値 生命尊重 [3 - (2)]</p> <p>資料名 ハムスターの赤ちゃん</p> <p>ねらい 身近な生き物の誕生や成長の様子を見つめ、生き物の命を大切にしようとする心情を育てる。</p>	<p>学級活動 「ありがとうの手紙を書こう」 おうちの方に感謝の気持ちを表す手紙を書く。</p>

5 本時の指導

(1) ねらい

身近な生き物の誕生や成長の様子を見つめ、生き物の命を大切にしようとする心情を育てる。

(2) 展開の概要

段階	学習活動と主な発問	予想される発言や心の動き	指導・援助の留意点
気づく	<p>1 ハムスターのビデオを見る。 ハムスターのビデオを見て、どう思いましたか。</p> <p>2 資料を読み、学習のねらいをもつ。 感想を発表しましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・かわいいなあ。 ・小さいなあ。 ・遊んでいるところがかわいい。 ・生まれたばかりの赤ちゃんが、かわいいなあ。 ・背中の様子が、いっぴきいっぴき違うのがすごいなあ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・すこやかサポート 期間巡視をしながら、指導する。 ・ビデオを見て、どの子もハムスターを思い浮かべることができるようにする。 ・紙芝居形式で資料を紹介していく。

10分		<ul style="list-style-type: none"> ・お母さんは、赤ちゃんをそうっとかんで運ぶんだ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感想を聞きながら、場面を確認する。
	<p>ハムスターの赤ちゃんが、どのよう大きくなっていくのか考えましょう。</p>		
見 つ め る つ か む 25分	<p>3 ハムスターの成長の様子について話し合う。</p> <p>生まれたばかりのハムスターの赤ちゃんはどんな様子でしょう。</p> <p>ハムスターの赤ちゃんは、どんなお世話をしていますか。</p> <p>ハムスターのお母さんはどのような気持ちで、お世話をしているのでしょうか。</p> <p>生まれてから十日たった赤ちゃんは、どんな様子ですか。</p> <p>十日間でこんなに大きくなった赤ちゃんになんて言ってあげたいですか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小さいなあ。 ・かわいいなあ。 ・けが生えていないなあ。 ・目があいていないなあ。 ・お母さんのおっぱいを、一生懸命すっている。 ・口にくわえて巣に運んでいる。 ・強い歯なのにそうっとかんでいる。 ・おっぱいをあげている。 ・赤ちゃんを守っている。 ・元気に育ってほしい。 ・早く大きくなってほしい。 ・大事な宝物だから、大切にしている。 ・すごく大きくなった。 ・毛が生えてきて、背中模様分かる。 ・一匹一匹違う。 ・かわいいあくびもする。 ・大きくなってよかったね。 ・これからも元気に育ってね。 ・がんばってね。 ・もっともっと大きくなってね。 ・こんなに大きくなるなんて、すごいね。 ・小さい命でも、大切にされてきたんだね。 ・早く大きくなってね。 ・かわいいなあ。 ・元気に育ってね。 ・すごく嬉しかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実物大に作ったハムスターの親と赤ちゃんを示し、生まれたばかりのハムスターの小ささ、弱さを実感できるようにする。 ・母親の、赤ちゃんを一生懸命守ろうとしている態度に気付かせるようにする。 ・十日間での成長のすばらしさを実感できるようにする。 ・十日間での成長の様子を強調し、そこから、命は大事に守られていること、大切にしなければいけないことに気付かせたい。
広 げ る 5分	<p>4 今の自分自身について考える。</p> <p>自分が生まれたとき、おうちの人は、どんな気持ちだったでしょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・早く大きくなってね。 ・かわいいなあ。 ・元気に育ってね。 ・すごく嬉しかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃんの人形を見せ、自分も生まれたときはこんなに小さかったんだと実感できるようにする。 ・心のノートP56～P57を事前におうちの人に書いていただき、大事に守られていることを自覚させる。

ま と め る 5 分	5 おうちの方の話を聞く。	・おうちの方は、私のことをこんなに思っていてくれたんだなあ。	保護者の方を地域講師として招き、みんなが生まれてくるまでの思いや生まれてからの成長の喜び、これからの願いについて話していただく。
--------------------------------	---------------	--------------------------------	--

6 板書計画

いのちをたいせつに

・よかった

・元気がね

・すごいね

・大せつに

・さされているね。

・げんきに

・早く大き

・大せつ

・だよ。

おかあさん

場面

場面

うまれて十日

・すごく大きくなった。

・けがたくさんはえた。

・いっぴきいっぴきちがう。

・あくびもする。

おかあさんがせわをしている

・くちでくわえている。

・つよいはなのに

・そうつとかんでいる。

・おっぱいをあげている。

赤ちゃんが生まれた

・とても小さい。

・かわい。

・けがはえていない。

・めがはいていない。

・おっぱいをすっている。

食べる

遊ぶ

ハムスターの赤ちゃん

- 4 -

7 資料分析

資料名 ハムスターの赤ちゃん 出典(学研「みんなのどうとく」1年)

ねらい 身近な生き物の誕生や成長の様子を見つめ、生き物の命を大切にしようとする心情を育てる。

場面	ハムスターの赤ちゃんが生まれた場面	お母さんが赤ちゃんを世話している場面	生まれてから十日たった場面
外的状況と主人公の心の動き	<p>ハムスターの赤ちゃんが生まれた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とっても小さいね。 ・かわいい。 ・毛がは生えていない。 ・目があいていない。 ・お母さんのおっぱいを一生懸命すっている。 <p>喜び 驚き</p> <p>心配・不安</p>	<p>お母さんが、一生懸命世話をしている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃんを口にくわえて運んでいる。 ・強い歯なのに、そうとつかんでいる。 ・がんばってお世話をしている。 ・元気に育ててほしい。 ・早く大きくなってほしい ・大事な宝物だから、大切にしている。 <p>安心</p> <p>喜び</p>	<p>生まれてから、十日たち、赤ちゃんの体がとても大きくなっている。</p> <p>生命尊重</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毛が生えて背中の様がよくわかる。 ・いっぴきいっぴき違う。 ・あくびもする。 ・おかあさんのおなかの下にもぐって気持ちよさそう。 ・はやく大きくなあれ。 ・小さい体に、どんな力がつまっているのかな。 <p>安心</p> <p>感動 期待</p>

児童 の 意 識	<ul style="list-style-type: none"> ・ すごく小さいね。 ・ かわいいなあ。 ・ 毛が生えていない。 ・ 目があいていない。 ・ お母さんのおっぱいを一生懸命すっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 口にくわえて巣に運んでいる。 ・ 強い歯なのに、優しくかむんだね。 ・ 元気に大きくなってほしい。 ・ 子どもは、宝物なんだね。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 十日でこんなに大きくなるんだ。 ・ 毛が生えてくると、一匹一匹違うんだ。 ・ かわいいあくびもする。 ・ お母さんは、優しいね。 ・ 大きくなってよかったね。 ・ こんなに大きくなるなんて、すごいね。 ・ 小さい命でも大切にされてきたんだ。
発 問	生まれたばかりの赤ちゃんは、どんな様子ですか。	ハムスターのお母さんはどんな世話をしていますか。 どんな気持ちでお世話ししているのでしょうか。	生まれてから十日たった赤ちゃんはどんな様子ですか。 十日間でこんなに大きくなった赤ちゃんに、なんて言ってあげたいですか。